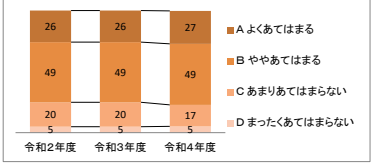
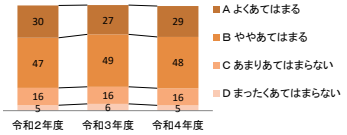
令和4年度　学校教育自己診断（保護者）比較

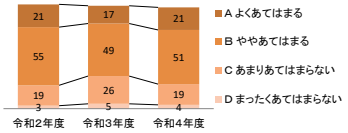
子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。



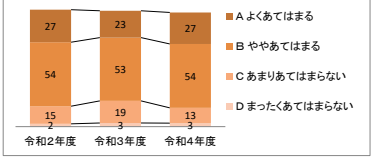
子どもは、自分のクラスが楽しいと言っている。



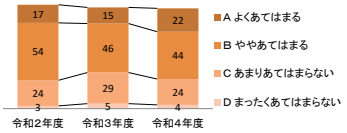
学校の雰囲気がよく、生徒が生き生きしている。



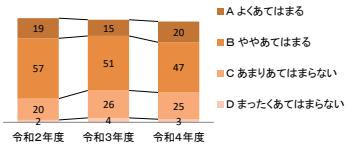
先生は子どもを理解している。



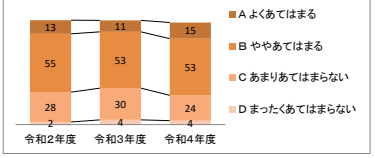
この学校は、他の学校にない特色ある教育活動に取り組んでいる。



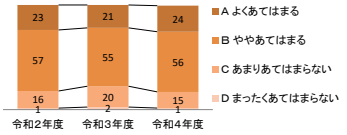
学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。



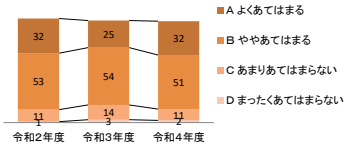
子どもは、授業がわかりやすいと言っている。



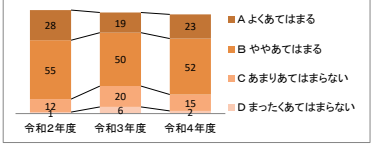
成績表は、子どもの学力や達成度をわかりやすく表すように工夫されている。



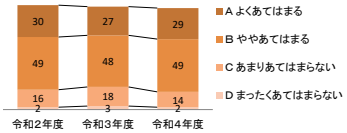
学校は、保護者の相談に適切に応じてくれる。



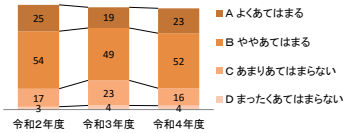
学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。



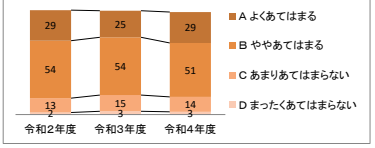
子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる。



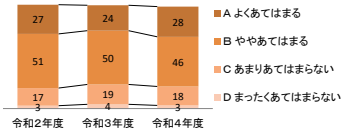
学校の生徒指導の方針は、保護者に示されている。



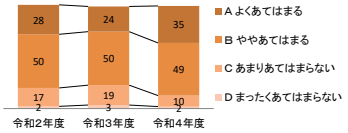
学校は将来の進路について、子どもに適切な指導を行っている。



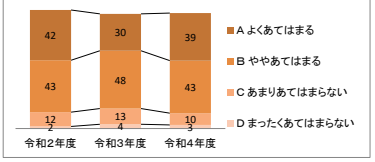
学校は、進路に関して、家庭への連絡や適切な情報提供を行っている。



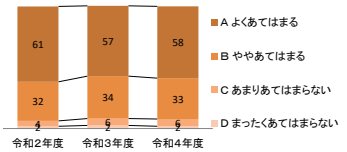
文化祭や体育祭などの学校行事は、積極的に参加できるよう工夫されている。



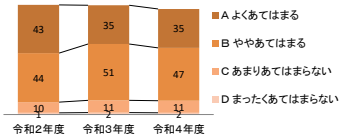
この学校のクラブ活動は活発である。



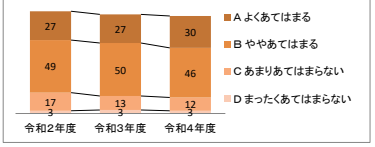
子どもは、学校に友達がいると言っている。



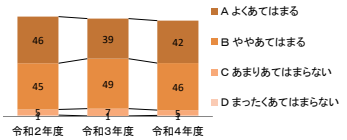
台風などの場合の対応については、子どもや保護者に行動マニュアルが知らされている。



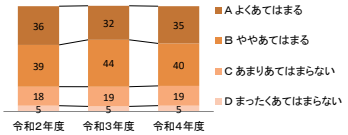
学校食堂のメニュー、価格にはほぼ満足できる。



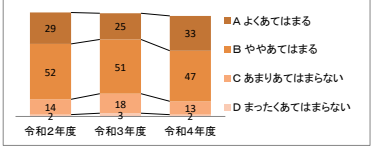
事務室の電話対応にはほぼ満足できる。



子どもは学校で手渡された連絡等のプリントをきちんと見せてくれる。

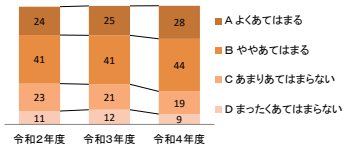


学校は、教育相談等、保護者と話をする機会を設けている。

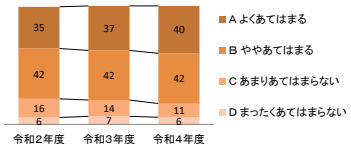


令和4年度　学校教育自己診断（生徒）比較

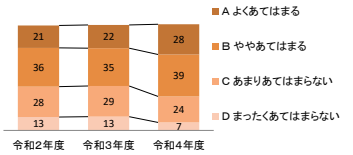
学校に行くのが楽しい。



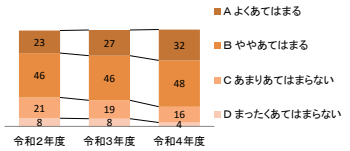
自分のクラスは楽しい。



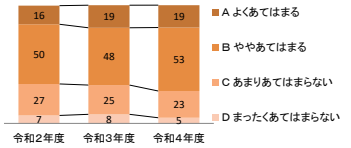
この学校には、他の学校にない特色がある。



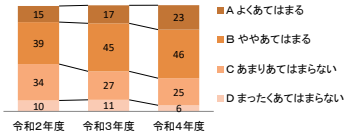
先生は生徒の意見を聞いてくれる。



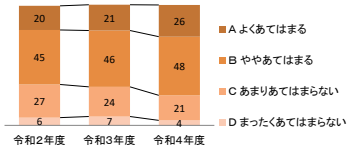
授業はわかりやすい。



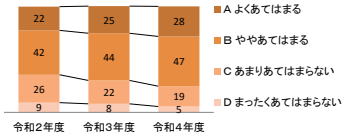
授業で自分の考えをまとめたり、発表する機会がある。



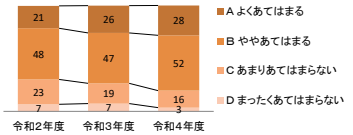
教え方に工夫をしている先生が多い。



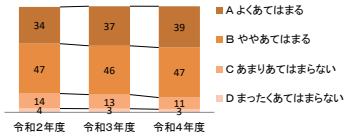
授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。



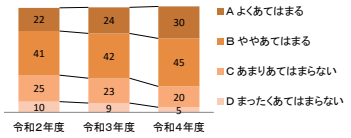
先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。



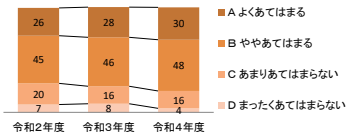
評価の仕方や基準について、事前に示されている。



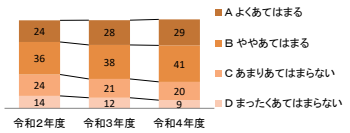
悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い。



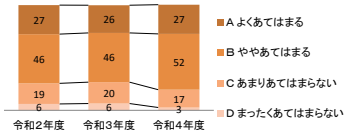
先生はいじめなど私たちが困っていることについて真剣に対応してくれる。



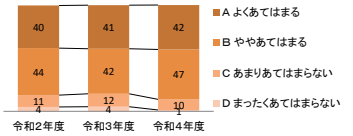
担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談することができる先生がいる。



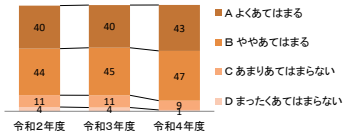
学校では、生活規律や学習規律などの基本的生活習慣の確立に力を入れている。



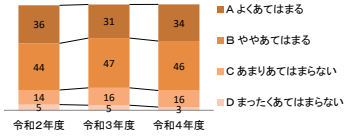
将来の進路や生き方について考える機会がある。



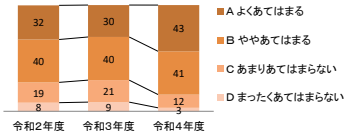
学校は、進路についての情報を知らせてくれる。



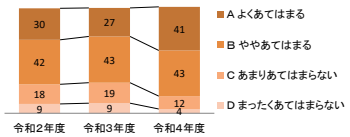
学校は、奨学金制度についての情報を知らせてくれる。



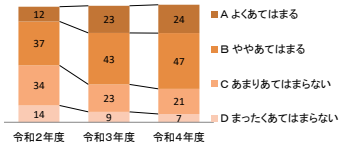
文化祭や体育祭は楽しく行えるよう工夫されている。



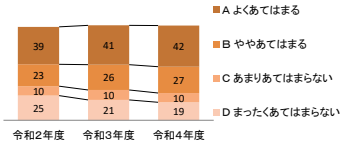
校外学習や芸術鑑賞は楽しく行えるよう工夫されている。



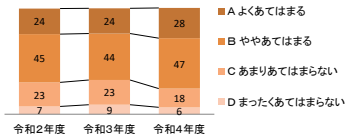
生徒会活動は活発である。



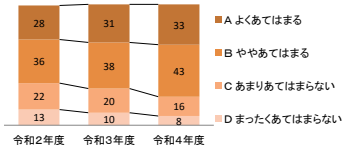
部活動に積極的に取り組んでいる。



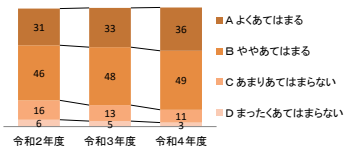
命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。



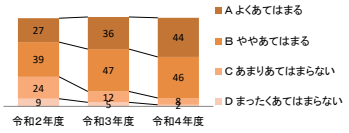
学校で、男女は平等に扱われている。



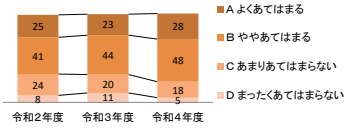
先生は、責任をもって、授業やその他の仕事に当たっている。



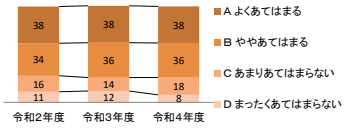
学校で、事件・地震や火災などがおこった場合、どう行動したらよいか、知らされている。



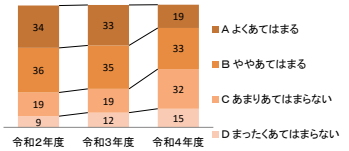
学校の施設や設備、学校で使う道具や器具がこわれたときは、すぐに修理したり、取り替えたりしてくれる。



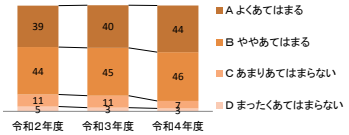
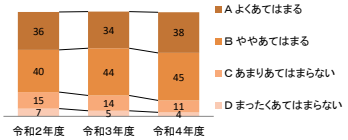
授業などでコンピュータを活用している。



他の先生が授業を見学に来ることがある。



成績などの内容についてプライバシーが守られている。



先生は他の人に知られたくない秘密を守ってくれる。